

## 第2章 社会教育

# 1 公民館活動の充実

## (1) 公民館事業の推進

### 【内 容】①学習機会の提供

- ・家庭の教育力の向上  
家庭教育支援に関する学習機会や情報を提供する。
- ・青少年育成の推進  
体験活動を通じて豊かな心を培い、実践力を身に付けるための学習機会を提供する。
- ・高齢者学習の推進  
高齢者の生きがいづくりや社会参加への契機となる学習機会を提供する。
- ・社会の要請に応じた学習の推進  
社会の要請や今日的な課題に対応するための学習機会を提供する。
- ・まちづくり（地域再発見）の推進  
地域の歴史や自然、文化等の学習を通じ地域を再発見し、まちづくりを考える機会を提供する。

### ②施設の提供

- ・地域の学習・交流拠点としての整備
- ・囲碁・将棋、卓球等への施設開放
- ・子育て支援の促進  
地域が連携して子育てを支援する事業を展開し、身近な地域で安心して子育てができる場を提供する。

### ③情報の提供

- ・公民館報の配布・掲示
- ・旭川市ホームページや生涯学習ポータルサイト（まなびネットあさひかわ）による公民館事業の周知
- ・関連団体の行事や催し物等の周知

### ④活動支援

- ・社会教育関係団体や生涯学習活動団体の育成・支援

### ⑤地域支援

- ・「地域まちづくり推進協議会」との連携によるまちづくり事業の支援
- ・公民館クラブ事業等による地域の活動の支援
- ・家庭・地域・学校との連携による青少年などの活動の支援

### ⑥交流・連携

- ・公民館まつり、各種発表会、ミニギャラリー等の発表の場
- ・行政・教育機関、各種団体等との事業の連携・協力

### ⑦市民参加

- ・公民館フォーラムの開催
- ・市民との協働による公民館主催事業の企画・運営

(別表1)

【令和元年度目的別施設利用状況】

(単位：回，人)

区 分		学級・大学 講座・教室	講 演 会 講 習 会	学習会・練習会 研修会・研究会	会 議	大会・発表会 展 示 会	そ の 他	合 計
生涯学習活動団体	回数	0	10	21,386	181	9	32	21,618
	人数	0	242	299,694	2,096	458	268	302,758
社会教育関係団体	回数	0	63	908	464	37	58	1,530
	人数	0	2,913	11,975	7,666	8,030	1,644	32,228
地域自治団体	回数	0	1	14	554	16	64	649
	人数	0	40	277	10,390	700	6,212	17,619
社会福祉団体	回数	14	27	486	560	10	436	1,533
	人数	350	685	6,665	10,646	1,340	13,484	33,170
一 般 利 用	回数	41	125	6,091	1,132	354	199	7,942
	人数	1,312	2,889	69,886	26,502	27,370	4,599	132,558
行 政 機 関	回数	1,385	498	71	273	585	2,998	5,810
	人数	33,215	11,789	1,333	5,540	26,771	50,442	129,090
合 計	回数	1,440	724	28,956	3,164	1,011	3,787	39,082
	人数	34,877	18,558	389,830	62,840	64,669	76,649	647,423

(別表2)

【令和元年度目的別事業活動実績】

(単位：回，人)

区 分		学級・大学 講座・教室	講 演 会 講 習 会	大会・発表会 展 示 会	そ の 他	合 計
家庭教育支援	(事業数)回数	( 5) 27	( 48) 178	( 2) 2	( 1) 2	( 56) 209
	人 数	618	4,476	187	27	5,308
青少年教育	(事業数)回数	( 21) 375	( 53) 114	( 1) 1	( 6) 62	( 81) 552
	人 数	7,438	2,465	38	906	10,847
成人学習	(事業数)回数	( 41) 265	( 73) 165	( 2) 2	( 5) 9	(121) 441
	人 数	5,509	2,701	28	672	8,910
高齢者学習	(事業数)回数	( 33) 963	( 9) 68	( 3) 3	( 2) 1	( 47) 1,035
	人 数	26,734	1,052	1,850	35	29,671
そ の 他	(事業数)回数	( 0) 0	( 0) 0	( 28) 526	( 60) 1,756	( 88) 2,282
	人 数	0	0	32,932	17,035	49,967
分館事業	(事業数)回数	( 0) 0	( 12) 14	( 1) 1	( 0) 0	( 13) 15
	人 数	0	330	23	0	353
合 計	(事業数)回数	( 100) 1,630	(195) 539	( 37) 535	( 74) 1,830	(406) 4,534
	人 数	40,299	11,024	35,058	18,675	105,056

## 【令和2年度目的別事業活動計画】

区 分	対 象	事 業 名	事 業 予 定 数
家庭教育支援	乳幼児と保護者	子育てサロン, 子育て講座, 絵本の読み聞かせ ほか	25
	児童・生徒と保護者	親子陶芸教室, 親子ふれあい体験学校, 親子料理教室 ほか	20
	乳幼児・小学生と保護者	おはなし会, ハロウィーンパンプキン・カーリング	2
	幼児と中学生・高齢者	わくわくキッズふれあい隊, 幼児との世代間交流 ほか	5
	一 般 市 民	育児講座, お母さん応援講座	2
青少年教育	児 童 ・ 生 徒	夏・冬休みこども公民館, 囲碁・将棋教室, 英語講座 ほか	57
	児童・生徒と高齢者	ものしり交流教室, シニア大学・百寿大学生との交流事業 ほか	15
	そ の 他	オープンファーム COW COW IN ETANBETU ほか	3
成人学習	女 性 ・ 男 性	自主運営講座・女性学級, 女性大学, 男の料理教室 ほか	5
	一 般 市 民	パソコン講座, そば打ち体験講座, 市民講座 ほか	112
高齢者学習	高 齢 者	百寿大学, シニア大学・大学院, 移動高齢者教室, 健康づくり教室 ほか	43
	一 般 市 民	認知症講座, 百寿・シニア文化祭 ほか	4
団 体 育 成	一 般 市 民	サークルお試し講座・体験週間, 公民館合唱サークル合同発表会	8
そ の 他	一 般 市 民	公民館地域フォーラム, 公民館まつり, 木楽輪夢コンサート, 開放事業	83
分 館 事 業	地 区 住 民	趣味, 教養, 軽スポーツ ほか	12
合 計			396

(公民館事業課事業係)

## (2) 高齢者の生きがい促進事業

## ア 百寿大学

【始期・経過】 百寿大学は、高齢期を迎えて豊かな人生を送ることができるよう、仲間と学び、社会との関わりの中で生きることの大切さを学ぶ機会として、昭和45年に北海道のモデル高齢者学級の指定を受け中央公民館で開設した。その後、各公民館でも取組を開始し、現在は市内全公民館で1年修了制で開設している。

【内 容】 百寿大学は16大学19学級を開設している。学習日は月2回で、学習時間は各公民館によって異なるが、年間70時間程度行っている。

【対 象】 60歳以上の市民

【開設場所】 百寿大学は各公民館。ただし、しのめ百寿大学は東鷹栖公民館第1分館、緑が丘百寿大学は神楽公民館。

【学習内容】 高齢者の豊かな人生経験と多彩な能力を家庭や社会生活により一層生かすために、時代の進展に応じた高齢者の在り方や役割について学習する。

・学習区分 一般学習, 実技学習, 健康維持とレクリエーション, 現代的な課題, 国際理解, 若い世代の理解等

## イ シニア大学・大学院

【始期・経過】 シニア大学は、平成23年4月、中央公民館百寿大学を母体として、まちづくりの一翼を担う人材を輩出することを目的とし、名称の変更とともに体系的なカリキュラムに基づく学習内容を提供する4年制の大学として開設した。

また、シニア大学院は、昭和59年5月、中央公民館の百寿大学卒業生を対象に、1年制の大学院(昭和60年度から2年制)として開設した中央公民館百寿大学大学院を母体として、平成23年4月、名称をシニア大学大学院に変更するとともに、大学4年間の成果を基盤に実践力を養う学習内容を提供(令和6年度まで)している。

【内 容】 ①一般学習 国際理解, 郷土学習, 健康と生きがい, 議会と暮らし, 高齢者と交通安全, 暮らしと文学等

②実技学習 書道, 陶芸, 工芸等

- ③体育・レク 健康体操, 軽スポーツ等
- 【開催状況】 ①開設場所 フィール旭川7階・まちなか市民プラザ専用施設  
 ②開設期間 5月から翌年2月まで(各学年毎月2回程度)  
 ③学習時間 1年間に68時間。そのほかにサークル活動, ボランティア活動を行う。  
 (原則として) 午前10時30分から午後3時30分まで
- 【目 標】 ①教育目標 自主創造(大学), 社会参加と奉仕(大学院)  
 ②生活目標 協力的に実践する(大学), 自己の役割を自覚し実践する(大学院)  
 ③学習目標 基礎課程(大学1・2年), 発展過程(大学3・4年), 実践課程(大学院)
- 【予算額】 1,485千円
- (公民館事業課事業係)

### (3) 地域を支えるシニア世代人材育成事業

- 【始 期】 平成23年度
- 【内 容】 高齢者の学びや活動の拠点となるシニア大学の運営を行うとともに, 学びの成果を積極的に地域社会に生かすため, 地域づくりやまちづくりを担う人材を高齢者学習の場から育成するほか, 一般市民を対象にまちづくり支援事業を実施する。
- 【令和元年度事業実績】 実績額 6,077千円
- 【予算額】 6,275千円
- (公民館事業課事業係)

## 2 図書館活動の充実

### (1) 読書環境整備促進事業

- 【始 期】 平成18年度
- 【内 容】 子どもの読書環境を整備し, 充実を図るため, 講演会や絵本読み聞かせボランティア養成講座などを開催するとともに, 小・中学校の夏・冬休み期間中, 中央図書館の月曜開館を実施する。  
 ※令和2年度は図書館事業に統合
- (中央図書館奉仕係)

### (2) 中央図書館開館時間等拡充事業

- 【始 期】 平成29年度
- 【内 容】 中央図書館の開館時間等を拡大し, 市民要望に応えサービスの向上を図る。  
 ※令和2年度は図書館事業に統合
- (中央図書館事務係)

### (3) 図書館事業の推進

- 【始 期】 令和2年度
- 【内 容】 ボランティア等との協同により各種事業を実施するとともに, 小・中学校の夏・冬休み期間中, 中央図書館の月曜開館を実施する。
- 【予算額】 1,238千円
- (中央図書館奉仕係)

### 3 科学館活動の充実

#### (1) 科学館事業の推進

【始 期】 昭和38年度

【内 容】 自然科学の理解・普及・学習・研究を進めるため、各種事業活動を行う。

【令和元年度事業実績】 実績額 1,731千円

・実験実習事業、学校連携事業、情報提供事業など

【予 算 額】 1,965千円

(科学館)

#### (2) 旭川市科学館企画展・特別展の開催

【始 期】 平成29年度

【内 容】 市民に科学技術への興味や理解を深めてもらうことを目的として、企画展・特別展を実施する。

【令和元年度事業実績】 実績額 0千円（負担金500千円は交付団体に収入があったため全額返還）

・プラネタリウム特別番組、ワークショップなど

【予 算 額】 8,200千円（令和2年度は開館15周年記念特別展を実施予定）

(科学館)

#### (3) プラネタリウム整備

【始 期】 平成25年度

【内 容】 旭川市科学館のプラネタリウム設備の整備・更新を行い、設備の長寿命化と健全な施設運営を行う。

【令和元年度事業実績】 実績額 6,234千円

・プラネタリウムデジタル投影装置の更新

【予 算 額】 6,234千円

(科学館)

### 4 博物館活動の充実

#### (1) 博物館事業の推進

【始 期】 昭和27年度

【内 容】 人文・自然科学の理解・普及・学習・研究を進めるため、各種事業活動を行う。

【令和元年度事業実績】 実績額 147千円

・博物館体験学習、ゆきんぼ解説、講演会など

【予 算 額】 596千円

(博物館)

#### (2) 旭川市博物館企画展の開催

【始 期】 平成5年度

【内 容】 旭川市博物館において企画展を開催する。

## 【開催実績】

	名 称	期 間	参加者数 (人)
第80回	旭川の昭和～軍都から平和都市へ	平成29年4月29日～5月28日	2,478
第81回	ちまちま人形アノ偉人物語～高山美香ミニチュア粘土人形作品	平成29年7月15日～8月27日	4,807
第82回	古裂（こぎれ）あわせ～浜田智津子お細工物作品	平成29年11月3日～12月17日	5,394
第83回	菓子木型～木型職人と和菓子のカタチ～	平成30年7月14日～8月19日	3,841
第84回	平成の旭川と博物館25年のあゆみ	平成30年9月1日～9月24日	1,818
第85回	アイヌの衣服と装飾品	平成30年11月3日～12月16日	5,040
第86回	アイヌ文化～暮らしの道具	平成31年4月27日～ 令和元年5月19日	2,961
第87回	放課後のたのしみ	令和元年7月13日～8月18日	4,851
第88回	時を超えて 私の旭川 森脇啓好写真展	令和元年11月2日～ 令和2年1月13日	5,509

【令和2年度事業計画】 予算額 733千円

・企画展の開催

- ①「北海道立北方民族博物館所蔵 イヌイト版画展」  
(開催期間：令和2年4月25日～5月31日)
- ②「旭川のあゆみ～開村130年記念展（仮）」  
(開催期間：令和2年8月1日～9月27日)
- ③「懐かしの映画ポスター展～旭川劇場史を添えて（仮）」  
(開催期間：令和2年11月3日～12月27日（予定）)

(博物館)

### (3) 郷土学習振興事業

【始 期】 平成24年度

【内 容】 屯田兵など郷土の歴史や文化について関心や理解を深めるため、郷土学習に係る講座・講演・イベントを実施する。

【令和2年度事業計画】 予算額 455千円

・郷土学習に係る体験講座・解説の実施

(博物館)

## 5 その他社会教育事業の推進

市民の生涯にわたる学習活動の振興については、教育行政に限らず、各行政分野の様々な施策を通して進めることが必要とされている。本市では、こうした生涯学習振興施策を総合的に推進するため「旭川市生涯学習推進本部」（事務局：社会教育課）を置き、生涯学習社会の実現に向けて取り組んでいる。

(社会教育課)

### (1) 生涯学習フェアの開催

【始 期】 平成3年度

【内 容】 市民の生涯学習に対する意識・意欲の向上を図るため、「学習成果発表機会の提供」「学習活動への参加機会の提供」「各種学習情報の提供」を目的とする生涯学習に関する各種事業を一堂に集め開催する。

## 【実績】

区分 年度	期 間	場 所	参加団体	延べ入場 者数(人)	事業費 (千円)
H29 (第27回)	平成30年2月9日～11日	市民文化会館 旭川市まちなか市民プラザ等	作品パネル展 8団体 ステージ 39団体 体験会 4団体	約5,100	166
H30 (第28回)	平成31年2月9日～10日	市民文化会館 旭川市まちなか市民プラザ等	作品パネル展 9団体 ステージ 44団体 体験会 8団体	約5,500	196
R元 (第29回)	令和2年2月8日～9日	市民文化会館 市民ギャラリー等	作品パネル展 7団体 ステージ 45団体 体験会 11団体	約5,100	149

【令和2年度事業計画】 予算額 104千円

・開催時期 令和3年2月

(社会教育課)

## (2) 生涯学習ポータルサイト（まなびネットあさひかわ）

【始 期】 平成15年度

【内 容】 生涯学習情報を市民に提供するため、生涯学習ポータルサイト（まなびネットあさひかわ）を運用する。

【令和元年度事業実績】 実績額 1,232千円

- ・生涯学習情報の新規登録及び更新
- ・講座・イベント情報の充実

(団体・サークル情報845件, 講師・指導者情報104件, 施設等情報336件&lt;令和2年3月末日現在&gt;)

【令和2年度事業計画】 予算額 1,243千円

- ・生涯学習情報の新規登録及び更新
- ・講座・イベント情報の充実

(社会教育課)

## (3) 自習スペースの開設・運営

【始 期】 平成23年度

【内 容】 中心市街地を經由して通学している学生をはじめ市民の方々が気軽に立ち寄って勉強や読書ができるオープンスペースを、まちなか市民プラザ（フィール旭川7階）内に開設・運営する。

【利用実績】

年度	H29	H30	R元
学 生 (人)	11,702	14,225	11,005
その他 (人)	6,436	5,150	6,621
合 計 (人)	18,138	19,375	17,626

※数値は、午前10時、正午、午後2時の定時実数カウントの合計値（土曜・日曜・祝日を除く。）

(社会教育課)

## (4) 家庭教育支援事業

【内 容】 少子化、核家族化等が進む今日の社会において、家庭教育支援プロジェクトを組織し、家庭教育に関する情報の収集及び提供、講座等による啓発活動や家庭教育学習支援の充実、家庭教育学習団体の育成・支援を通じて、家庭教育の総合的な支援を図る。



## ア 家庭教育支援プロジェクト

【始 期】 平成22年5月発足

- ・社会教育課を事務局とし、関係部局や民間機関と連携して各種事業を実施

【実施状況】 ・家庭教育に関する情報を提供する子育てわくわくカレンダーの作成

- ・各種講座の実施
- ・家庭教育学習団体の育成・支援

【令和元年度事業実績】 実績額 117千円

①家庭教育支援プロジェクトの実施状況

- ・家庭教育に関する情報を提供する子育てわくわくカレンダーの作成
- ・各種講座の実施（5回）
- ・家庭教育学習団体の育成・支援

【令和2年度事業計画】 予算額 85千円

①家庭教育支援プロジェクトの実施

- ・家庭教育に関する情報の収集及び提供
- ・家庭教育講座の充実
- ・家庭教育学習団体の育成・支援

(社会教育課)

## (5) 地域・学校交流推進事業

【始 期】 平成元年度

【内 容】 児童生徒と地域住民との交流活動を推進するとともに、市民の生涯学習の推進と地域コミュニティの活性化に寄与するため、地域、学校、家庭が連携して行う各種事業の推進を図る。

【事業実績】 実績額 132千円

ア サークル活動（忠和中，朝日小，東光中，新町小，北光小の各交流スクール）

区分	年度	H29	H30	R元
登録サークル数		39	37	34
登録人数（人）		454	558	530
延べ活動回数（回）		1,559	1,416	1,142

イ 交流活動（令和元年度補助金対象分）

- ・自然学園グリーンフォーラム旭川，「旭川教育の日」推進協議会，公益財団法人AFS日本協会旭川支部

※活動内容～自然体験活動，教育講演会，国際交流活動

- ・延べ活動人数 129人

- ・延べ活動回数 3回

【予算額】 165千円

(社会教育課)

## (6) 成人を祝うつどい（成人式）

【目 的】 20歳になった新成人の門出を祝い，その前途を激励する。

【令和元年度事業実績】 実績額 738千円

- ・令和元年度新成人該当者 平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれの者
- ・開催日及び会場 1月13日（成人の日），市民文化会館
- ・参加者（参加率） 2,071人（77.6%）

【令和2年度事業計画】 予算額 738千円

- ・令和2年度新成人該当者 平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれの者
- ・開催日及び会場 1月10日（日）予定，市民文化会館

(社会教育課)

### (7) ジオパーク構想の推進

【始 期】 平成28年度

【内 容】 本市及び周辺地域におけるジオパーク構想を推進するため、推進体制の整備及び普及事業を行う。

【令和元年度事業実績】 実績額 6,022千円

- ・関係町及び関係団体との連携強化
- ・調査研究及び専門的人材の活用
- ・イベント等によるジオパーク構想のPR

【令和2年度事業計画】 予算額 6,784千円

- ・関係機関及び関係団体、住民との連携・協働の強化
- ・地域資源の調査研究及びコンテンツ化
- ・イベント及び広報等によるジオパーク構想のPR・推進

(社会教育課)

## 6 文化芸術活動の振興

### (1) 市民文化の向上

#### ア 旭川市文化賞（昭和23年度創設）

【内 容】 旭川市の文化（芸術・科学・教育）の発展に大きく貢献したと認められる個人及び団体に対し、毎年11月3日（文化の日）に文化賞、文化奨励賞及び文化功労賞を贈呈する。

文化功労賞の贈呈は平成17年度から新たに実施したものである。

【受賞内容】 昭和23年度から平成30年度現在までの受賞内容及び受賞者数は、次のとおりである。

- ・文化賞 80人
- ・文化奨励賞 個人 93人 内訳 芸術関係 150件  
団体 45団体 科学関係 24件
- ・文化功労賞 個人 14人 教育関係 62件  
団体 4団体 計 236件
- ・文化賞・文化奨励賞・文化功労賞…賞状及び記念品を授与

#### 【受賞者】

区分 年度	文化賞			文化奨励賞			文化功労賞		
	部門	区分	氏名	部門	区分	氏名	部門	区分	氏名
H29	該当者なし			芸術	和太鼓	神楽岡太鼓 保存会	芸術	美術	新ロマン派 美術協会
H30	教育	音楽 教育	朴谷 邦正	該当者なし			芸術	邦楽	山田 雅紘
				科学	歴史 建築	旭川の歴史 的建物の保 存を考える 会			
R元			該当者なし	芸術	陶 芸	柏川 法潤	科学	アイヌ 民族文化	工藤 稠
				芸術	文学・文 化活動	旭川文学資料友 の会			

【予 算 額】 454千円

(文化振興課)

## イ 小熊秀雄賞（昭和43年度創設）

【内 容】 旭川市ゆかりの詩人小熊秀雄の業績を顕彰して、優れた現代詩集に小熊秀雄賞を贈呈している文化団体に対して、事業費の一部を助成している。主催する文化団体は、平成19年度（第40回）までは旭川文化団体協議会、平成20年度（第41回）からは小熊秀雄賞市民実行委員会。

## 【受賞者及び作品】

年度	区分	受賞者	作品
H29	(第50回)	山田 亮太	オバマ・グーグル
H30	(第51回)	該当者なし	—
R元	(第52回)	柴田 三吉	旅の文法

【予算額】 450千円（補助金）

（文化振興課）

## ウ 旭川ななかまど文化賞（昭和51年度創設）

【内 容】 市民で組織された「旭川ななかまど文化賞協議会」が、独自財源で事業を行い、芸術芸能の発表を通じて市民の文化水準の向上に大きく貢献した方に対し「旭川ななかまど文化賞」を贈呈している。

この賞の選考等は、同協議会が行っており、独自財源で実施している。

【対象者】 対象期間内に市民文化会館・公会堂・大雪クリスタルホール・道北アークス大雪アリーナ・市民ギャラリー・市民活動交流センターC o C o D e ・神楽公民館木楽輪において芸術・芸能作品を発表した個人又は団体

## 【受賞者】

年度	区分	個人の部	団体の部
H29	(第41回)	工 芸 小嶋 誠子 音 楽 八幡 映美 音 楽 渋谷 藍香	該当者なし
H30	(第42回)	音 楽 南 加奈子	美 術 シャンテパステル画会 音 楽 せせらぎウィンドアンサンブル
R元	(第43回)	該当者なし	音 楽 スイグメッセンジャーズオーケストラ 美 術 新ロマン派美術協会

（文化振興課市民文化会館）

## エ 文化芸術団体等練習活動場所への支援

【内 容】 上川倉庫株式会社より倉庫を借り受け、自主運営を行っているリハーサルホール運営委員会に対し、運営費の一部を助成することで、国の登録文化財である歴史的な建物の有効利用と街並み景観保存を図り、また、練習施設の効率的な運営と利用者サービスの向上を図る。

【練習施設概要】

- ・施設名称 リハーサルホール
- ・所在地 旭川市宮下通11丁目
- ・施設面積 床全面フローリング 165㎡（約50坪）
- ・付帯設備 セミコンサート用グランドピアノ、音響設備一式
- ・利用時間 午前9時～午後10時まで（午前・午後・夜間の3区分）

## 【実 績】

年度	区分	助成額（千円）	延べ利用回数（回）	利用団体（団体）
H29		1,800	772	22
H30		1,800	746	20
R元		1,800	696	21

【予算額】 1,960千円

（文化振興課）

## オ 文化芸術活動への助成

【内 容】 公募型の補助金助成制度により、文化芸術関係団体が実施する音楽、演劇等の文化芸術活動に対して、事業費の一部を助成し、市民の自主的な文化芸術活動を支援している。

### 【実 績】

年度	区分	件 数 (件)	補助額 (千円)
H29		14	1,259
H30		13	1,055
R元		16	1,461

【予 算 額】 1,523千円

(文化振興課)

## (2) 旭川文学資料館運営事業

【始 期】 平成23年度

【内 容】 平成13年度から旭川ゆかりの文学者・文学作品に関する各種資料の収集、整理及び研究調査を市民との協働により開始し、その散逸を防ぎ次世代に継承するとともに広く市民に紹介するため、平成21年5月に旭川市常磐館内に旭川文学資料館を開設した。平成23年度からは同資料館の運営を委託形式に移行し、市民の文学活動の推進と文学の振興を図っている。

- ・文学資料展示業務（展示の企画、展示物の作成、来館者等への対応など）
- ・文学資料調査研究業務（文学資料の収集・分類整理、データベース作成など）
- ・文学普及業務（企画展・読書会等の企画・実施、印刷物の作成など）

【予 算 額】 4,862千円

(文化振興課)

## (3) 井上靖記念館青少年エッセーコンクール事業

【始 期】 平成24年度

【内 容】 井上靖の偉業を顕彰し、青少年の文学への関心や資質を高めることを目的に、全国の中学生、高校生を対象としたエッセーコンクールを北海道新聞社との共催により実施する。（※平成26年度から井上靖記念館は指定管理者制度を導入したため、この事業は指定管理者として実施）

### 【事業実績】

区分 年度	募集テーマ	応募数	入 賞
H29	こえ (声)	304編 ・中学生の部 183編 ・高校生の部 121編	最優秀賞2, 優秀賞4, 佳作4, 井上靖ナナカマドの会賞2 井上靖生誕110周年記念特別賞
H30	あこがれ	680編 ・中学生の部 459編 ・高校生の部 221編	最優秀賞2, 優秀賞3, 佳作4, 井上靖ナナカマドの会賞2
R元	からだ	170編 ・中学生の部 84編 ・高校生の部 86編	最優秀賞2, 優秀賞4, 佳作4, 井上靖ナナカマドの会賞2

### 【令和2年度事業計画】

- ・作品募集、審査会開催、表彰式開催

(文化振興課)

## (4) 市民ギャラリーの運営

【内 容】 利便性のよい市中心部で、市民等が気軽に作品展示・発表等を行う場を設けることで、文化・芸術活動を促進し本市の文化振興を図るとともに、中心市街地の賑わいづくりに寄与するため、上川倉庫蔵囲夢内において、市民ギャラリーを開設している。

- 【ギャラリー概要】 ・所在地 旭川市宮下通11丁目 上川倉庫蔵囲夢内  
 ・施設面積 約100㎡（展示エリア）

【予算額】 6,762千円

（文化振興課）

## （5）優佳良織技術の伝承への支援

【始 期】 令和元年度

【内 容】 優佳良織技術を伝承し後世に残していこうとする元工芸館関係者が団体を立ち上げ、活動を始めたことから、行政としてもその趣旨に賛同し、技術伝承のための一連の作業に対し補助金を交付することによって活動を支援する。

【予算額】 7,200千円（優佳良織技術伝承支援補助金）

（文化振興課）

# 7 文化財の保護

## （1）文化財保護

昭和38年3月29日 旭川市文化財保護条例制定 昭和38年5月10日 旭川市文化財審議会発足

### ア 国指定文化財

#### ①アイヌ古式舞踊（重要無形民俗文化財）

- ・保護団体 旭川チカップニアイヌ民族文化保存会 ・会 員 50人
- ・指 定 昭和59年1月21日
- ・概 要 北海道一円に居住しているアイヌの人たちによって伝承されている芸能で、祭祀の祝宴や様々の行事に際して踊られる。アイヌ独自の信仰に根ざしている歌舞で、信仰と芸能と生活が密接不離に結びついているところに特色がある。

#### ②旧旭川偕行社（重要文化財）

- ・員 数 1棟
- ・所在地 旭川市春光5条7丁目
- ・指 定 平成元年5月19日
- ・所有者 旭川市
- ・管 理 者 旭川市教育委員会
- ・概 要 明治35年に建設された旧第七師団施設の一つ。明治後期の木造洋風建築の典型的なスタイルで、この年代の建築が全国的にみて数少なく極めて貴重な例とされている。昭和43年に建設当初の姿に復元し、市立旭川郷土博物館として使用した後、平成6年度から彫刻美術館として使用している。なお、平成24年度より大規模改修工事を実施し、平成28年度に工事が完了した。

### イ 北海道指定文化財

#### ①神居古潭竪穴住居遺跡（史跡）

- ・所在地 旭川市神居町神居古潭
- ・指 定 昭和32年12月17日
- ・所有者 北海道開発局
- ・管 理 者 旭川市教育委員会
- ・概 要 石狩川の左岸、神居古潭つり橋から約1.5km下流の地点に所在し、その面積は約3.5haで、現在この地域内には竪穴二百数十基とチャシコツ（砦跡）1か所が存在している。昭和33年以来そのうちの数基が発掘調査されている。住居は、一辺の長さ約5mの方形で深さ約1m、内部には炉、柱穴、カマドが作られている。主な遺物は擦文式土器、紡錘車などがあり、構築時期は奈良時代末期から平安時代にかけてと思われる。

## ②屯田兵絵物語附屯田絵巻（歴史資料）

- ・員 数 5点（屯田物語原画綴 1冊，屯田絵巻 4巻）
- ・保管場所 旭川兵村記念館 ・指 定 平成28年3月31日
- ・所有者 一般財団法人 旭川兵村記念館 ・管 理 者 一般財団法人 旭川兵村記念館
- ・概 要 大分県から旭川屯田に入植した屯田兵により作成され，小樽に上陸してから旭川兵村へ移動する様子，入植地の開墾，屯田兵としての訓練，生活の様子などが，克明に描かれている。彩色図と解説で構成されており，屯田兵と地域社会の歴史を詳細に伝える貴重な資料である。

## ウ 旭川市指定文化財

## ①上川郡農作試験所事務所棟（忠別太駅通第一美英舎）（建造物）

- ・員 数 1棟
- ・所在地 旭川市神居1条1丁目 ・指 定 昭和41年1月15日
- ・所有者 旭川市 ・管 理 者 旭川市教育委員会
- ・概 要 上川地方に現存する最古の建物で，明治19年8月道庁の農作試験所として建設された。その後種々の経過を経て，明治22年駅通として開設した。建物は長年の使用により改造されているが，かなり原型をとどめていた。この建物は，洋風建築様式が浸透してきた当時の本道の住宅様式を伝えるものとして注目されている。昭和62年度に調査保存のため解体し昭和63年度に復元した。

## ②近文山国見の碑（史跡）

- ・員 数 1基
- ・所在地 旭川市江丹別町嵐山（国有林野内） ・指 定 昭和41年1月15日
- ・所有者 旭川市 ・管 理 者 旭川市教育委員会
- ・概 要 明治18年8月27日に，後の北海道初代長官岩村通俊と屯田兵本部長永山武四郎らが石狩川奥地調査に来て，近文山頂から未開の上川平野を国見し上川開拓を決意したのを記念して，明治19年岩村が国見の碑を建立させた。この石碑は上川最古のものである。

## ③梅の木（天然記念物）

- ・員 数 1本（白梅）
- ・所在地 旭川市東旭川町米原（旭川第1小学校校庭） ・指 定 昭和41年1月15日
- ・所有者 旭川市 ・管 理 者 旭川市教育委員会
- ・概 要 樹齢が100年を超えると推定される紅白2本の梅は，北限地帯で育成するものとしての標本的価値ばかりでなく，樹齢とその巨大な点においても上川地方では稀有なものである。なお，紅梅は平成12年に枯死していることが確認され，平成13年4月に伐採された。

## ④神居古潭おう穴群（天然記念物）

- ・所在地 旭川市神居町神居古潭 ・指 定 昭和41年7月25日
- ・所有者 北海道開発局 ・管 理 者 旭川開発建設部
- ・概 要 このおう穴群は，神居古潭變成岩層が石狩川に浸蝕された部分にみられ，全長1,200mの間に大きく分けて7つの群をなして分布している。大きいものは直径5mあり，規模からみてもこのおう穴群は地学上貴重な存在である。

## ⑤永山屯田兵屋（建造物）

- ・員 数 1棟
- ・所在地 旭川市博物館 ・指 定 昭和45年7月6日
- ・所有者 旭川市 ・管 理 者 旭川市教育委員会
- ・概 要 上川地方の代表的な建造物として屯田兵屋が挙げられる。明治23年永山に，明治24年東旭川に各400戸建設されたが，現在両地区では原型を残しているものはほとんどない。この建物は，明治24年永山屯田に入植した人が使用したもので，昭和45年に偕行社の隣に移転復元したが，現在旭川市博物館の内部に展示している。

## ⑥養蚕民家（建造物）

- ・員 数 1棟
- ・所在地 旭川市東旭川町瑞穂1576-1
- ・所有者 旭川市
- ・概要 明治31年にこの地に入植した福島団体の一員が、明治42年に郷里の福島地方の養蚕民家を模して建てたもので、現在では、道内はもちろん郷里福島にも見られないほど原型を保っている。上川開拓に関わる資料として貴重なものである。平成2年度に解体、平成3年度に復元、平成19年度には茅の葺替えなどの全面的な補修を行った。
- ・指 定 昭和48年3月19日
- ・管 理 者 旭川市教育委員会

## ⑦旭川兵村（東旭川屯田）中隊記録（歴史資料）

- ・員 数 121冊
- ・保管場所 旭川兵村記念館
- ・所有者 一般財団法人旭川兵村記念館
- ・概要 旭川兵村（東旭川屯田）中隊記録は、明治25年に配置された第三大隊第三中隊（東旭川下兵村）第四中隊（東旭川上兵村）の実態を明らかにする資料であり、屯田を中心とした地域社会の資料としても希少価値がある。また、他の資料との比較検討等により北海道屯田兵及び地域社会に関する歴史を追求する可能性を多くもった類のない資料で、旭川市の歴史的遺産として貴重な資料である。
- ・指 定 昭和56年2月20日
- ・管 理 者 一般財団法人 旭川兵村記念館

## ⑧錦町5遺跡出土の斧柄（考古資料）

- ・員 数 1点
- ・保管場所 旭川市博物館
- ・所有者 旭川市
- ・概要 昭和58年、旭川市教育委員会が発掘調査を行った錦町5遺跡の擦文時代（約1,000年前）の旧河川跡から出土した。木製品は腐食しやすく、極めてまれな出土例である。
- ・指 定 昭和61年8月20日
- ・管 理 者 旭川市教育委員会

## ⑨蕨手刀（考古資料）

- ・員 数 1点
- ・保管場所 旭川市博物館
- ・所有者 旭川市
- ・概要 8世紀のころの東北、北海道の古墳等からしばしば発見されるもので、本資料は昭和の初め恵庭市で採集された。保存状態もよく擦文文化を考える上で貴重な資料である。
- ・指 定 昭和61年8月20日
- ・管 理 者 旭川市教育委員会

## ⑩旧神居古潭駅舎（建造物）

- ・員 数 2棟（旧駅舎、便所）
- ・所在地 旭川市江丹別町春日197-1
- ・所有者 旭川市
- ・概要 本駅舎は明治43年に建設され、平成元年度に復元が行われた。明治時代の駅舎建築として数少ない例であり、北海道の鉄道発展史を考える上でも貴重である。平成21年度、「駅本屋附属便所」の改修工事を行った。
- ・指 定 平成3年3月15日
- ・管 理 者 旭川市

## ⑪第七師団関係記録（歴史資料）

- ・員 数 7冊
- ・保管場所 陸上自衛隊旭川駐屯地北鎮記念館
- ・所有者 国
- ・概要 軍事関係史料の極度に乏しい中であって、倉敷より解隊直前に至る間の、平時・戦時を問わずほぼ一貫して第七師団の動向と事歴をうかがうことのできる好個の資料  
（1）師団歴史、（2）満洲駐筈間留守師団歴史、（3）樺太守備隊司令部歴史の3種類があるが、いずれも「軍事機密」・「保存年限永久」として時々編・追録されたもので、各団体が存置されていた全期間を通じてその動向を記録したものである。
- ・指 定 平成18年3月30日
- ・管 理 者 陸上自衛隊

## ⑫知里幸恵遺稿ノート（歴史資料）

- ・員 数 1冊
- ・保管場所 旭川市博物館
- ・指 定 平成18年3月30日

- ・所有者 旭川市
  - ・管理 者 旭川市教育委員会
  - ・概 要 知里幸恵が初めてアイヌ語と日本語の対訳形式で表した神謡稿。旭川に残る唯一の、知里幸恵直筆筆記とされ、「アイヌ神謡集」が誕生するまでの経過をうかがわせる貴重な資料
- ⑬旭川兵村中隊記録（歴史資料）
- ・員 数 26冊
  - ・保管場所 旭川兵村記念館
  - ・指 定 平成18年3月30日
  - ・所有者 一般財団法人旭川兵村記念館
  - ・管理 者 一般財団法人 旭川兵村記念館
  - ・概 要 明治25年旭川村字ウシシュベツに配備された、屯田歩兵第三大隊第三中隊・第四中隊は、明治32年の解隊後、旧第三大隊が屯田後備役下東旭川兵村、旧第四中隊が屯田後備役上東旭川兵村と呼称されるに至った。この兵村に関する史料の大部分は昭和56年に文化財に指定されているが、旭川兵村記念館ではその後も関係史料の収集に努め、旭川市が昭和55年に札幌市内の古書店から購入した25部と、屯田関係者が記念館に寄贈した「中隊履歴」が平成18年に文化財に追加指定された。

## エ 国登録有形文化財

- ①～⑦上川倉庫（事務所，一号倉庫，二号倉庫，三号倉庫，八号倉庫，十号倉庫，十一号倉庫）
- ・員 数 各1棟（計7棟）
  - ・所在地 宮下通11丁目
  - ・所有者 上川倉庫株式会社
  - ・概 要 JR旭川駅前の約0.5ヘクタールの敷地を占める上川倉庫群は、グリッド状街路網の1区画分を囲むように配置されている。平側で通りに面し、敷地正面の事務所西側に位置する木骨煉瓦造平屋建の一号倉庫は、現在多目的ホールとして市民に広く活用されている。
- ⑧あさでん春光整備工場（旧陸軍第七師団騎兵第七連隊覆馬場）
- ・員 数 1棟
  - ・所在地 春光3条7丁目
  - ・所有者 旭川電気軌道株式会社
  - ・概 要 市街北部に位置する。積雪時の軍馬訓練用に作られた切妻造煉瓦建造物。用途を考慮して、良好な換気と採光が意図され、越屋根や屋根窓等の開口部を多く設ける。控え壁付の柱に、鉄製フィンクトラス架構が載り、建築面積1,000平方メートル超の大空間を創り出している。
- ⑨松岡家住宅
- ・員 数 1棟
  - ・所在地 6条通13丁目
  - ・所有者 個人所有
  - ・概 要 市中心部、幹線道路が直交する角地に建つ。L字型平面、入母屋造の和館に、切妻造の洋館が接続する。和館の細い押縁付の板張壁と上部の小壁、洋館の柱型と段状のコーニスで囲まれたドイツ壁が対照的な外観を呈し、地域のランドマークとして親しまれている。
- ⑩最創山光岸寺本堂
- ・員 数 1棟
  - ・所在地 東鷹栖東1条3丁目
  - ・所有者 宗教法人光岸寺
  - ・概 要 市北東部、国道40号に面する境内の奥に建つ。正面は欄間等に丁寧な彫物を施した桁行3間の向拝が唐破風屋根に覆われる。本堂は立ちが高く、軒下の小壁に墓股を配した裳階を廻し、組物と墓股を多用した華やかな内部空間を持つ。道内で有数の本格的寺院建築。
- ⑪旧岡田家住宅主屋
- ⑫旧岡田家住宅蔵
- ・員 数 各1棟（計2棟）
  - ・所在地 5条通16丁目
  - ・所有者 一般財団法人旧岡田邸200年財団
  - ・概 要 旭川市街に建つ、元酒造家の住宅（主屋，蔵）。主屋外観は洋風であるが、玄関ホールや応接室等は数寄屋風の座敷とする。玄関のステンドグラスや階段廻りなどにアール・デコ風の意匠を凝らす。陸屋根の什器蔵は外観下半が横目地入、上半が平滑なモルタル塗で二階建に見せ、内部は三層の木造床を張る。



## ⑬山崎家住宅主屋

- ・員 数 1棟
- ・所在地 曙2条3丁目
- ・所有者 個人所有
- ・概要 木造二階建て、西正面の外観を、玄関と二階の切妻屋根が引き締める。外観は色モルタル塗で腰は鎧下見板張。ペチカのある居間を中心とした平面で、南西に子供室、北に食堂と台所、東側に和室の座敷などを連ねる。二階は書斎と事務室である。良材を用いた上質な住宅。

## ⑭旭川市市民活動交流センター市民活動支援棟（旧国鉄旭川車両センター木機乾燥場）

## ⑮旭川市市民活動交流センターホール棟（旧国鉄旭川車両センター第二木機職場）

- ・員 数 各1棟（計2棟）
- ・所在地 宮前1条3丁目
- ・所有者 旭川市
- ・概要 旭川駅南東の車両センター跡地に建つ2棟の煉瓦造建築。外壁は煉瓦をフランス積とし、壁面に様々なアーチの開口を設け、ペディメントや隅柱に焼過煉瓦を効果的に用いる。列車の木部造作に関する作業などを行った建物で、明治期の鉄道施設として希少な遺構。

## ⑯北海道護国神社平成館（旧陸軍第七師団北鎮兵事記念館）

- ・員 数 1棟
- ・所在地 花咲町1丁目
- ・所有者 北海道護国神社
- ・概要 神社境内の南東に建つ、鉄筋コンクリート造一部二階地下一階建。中央部の正背面を張出し、切妻造の屋根も中央を高めて強調する。屋根の大棟や降棟に鬼を置き、破風に懸魚を飾る。白壁の腰を石張として城郭風に見せるなど、当時の日本趣味意匠の一端を示す。

## ※登録日

①～⑩ 平成13年11月20日、⑪～⑬ 平成25年6月21日、⑭～⑯ 平成27年11月17日

## オ 郷土芸能の保存

【内 容】 神楽獅子舞保存振興会など9団体で構成する旭川郷土芸能保存連合会が郷土芸能の保存・伝承に努めており、その運営費を助成している。

【予 算 額】 400千円（補助金）

## カ 文化財の保存整備

【内 容】 市指定文化財など文化財の保存整備を行っている。

【予 算 額】 7,674千円

## キ 埋蔵文化財の発掘調査

【内 容】 埋蔵文化財の包蔵地は、令和元年度末までに216か所台帳に登載されている。これらの包蔵地は、文化財保護法による保護対象地となっている。

【事業実績】 平成29年度：発掘調査なし

平成30年度：発掘調査なし

令和元年度：発掘調査なし

## ①永山4遺跡発掘調査

- ・概要 民間の開発事業に伴い潰地となる埋蔵文化財包蔵地について、記録保存のため発掘調査を実施する。
- ・調査地 永山5条19丁目303番1外 5,094.0㎡
- ・遺跡名 永山4遺跡
- ・令和2年度予算額 97,460千円

（文化振興課）

## 8 アイヌ文化の伝承・保存

平成15年に策定した「旭川市アイヌ文化振興基本計画」に基づき、アイヌ文化の振興と理解の促進のため、各種施策を推進する。

### (1) アイヌ文化の伝承

#### ア アイヌ文化に親しむ日の開催

【内 容】 11月3日の文化の日にあわせ、アイヌ文化を紹介するイベントを開催する。

【予 算 額】 141千円

#### イ アイヌ民族音楽会の開催

【内 容】 小・中学校（10校）を会場としアイヌ民族の音楽や舞踊などを体験することができる音楽会を開催する。

【予 算 額】 705千円

#### ウ アイヌ文化ふれあいまつりの開催

【内 容】 中心市街地を舞台に、アイヌ文化伝承者による芸能や工芸等を広く市民や観光客に紹介する。

【予 算 額】 1,388千円

#### エ アイヌ語地名表記の推進

【内 容】 地域の人々に身近で親しまれている地名などのアイヌ語について、市民の関心や理解を深めるため、日本語名とアイヌ語名を併記した表示板を設置する。

また、アイヌ語地名の理解・周知を目的に地名ツアーを開催する。

【予 算 額】 554千円

#### オ アイヌ文化情報コーナー「ル・シロシ」の運営

【内 容】 旭川駅舎内に整備したアイヌ民族の歴史や文化を紹介する情報コーナーを運営することで、市民や観光客がアイヌ民族の歴史や文化に触れる機会を創出し、アイヌ文化に対する理解の促進を図る。

【予 算 額】 0千円

#### カ 博物館の機能充実事業

【内 容】 収蔵するアイヌ民族資料のデジタル化やデータベース化、レプリカの製作、児童生徒が博物館やアイヌ記念館でアイヌ文化を学習・体験するプログラムの推進、外国語版を含むガイドブックの作成などを行う。

【予 算 額】 12,907千円

(博物館)

#### キ アイヌ文化施設との協働事業

【内 容】 川村カ子トアイヌ記念館と協働し、フリーペーパーの制作、ブランド商品の開発に向けた調査研究、夏期の夜間開館、文化ガイドの人材育成、施設本体の整備に向けた基本構想の作成などを行う。

【予 算 額】 15,800千円

#### ク アイヌ文化伝承事業への補助

【内 容】 アイヌ文化の普及を目的としてアイヌ団体が開催する各種伝承事業の実施を支援する。

【予 算 額】 130千円

## ケ イオル再生の検討

【内 容】 アイヌの伝統的生活空間（イオル）の再生に向けた取組を実施する。

【予 算 額】 19千円

(文化振興課)

## 9 文化ホール活動の推進

## (1) 自主文化事業

## ア 市民文化会館

【内 容】 市民に優れた音楽・舞台芸術及び伝統芸能等を低料金で鑑賞する機会を提供し、文化芸術の振興を図る。

## 【事業実績】

年度	区分	事業名	会場	実施日	入場者数(人)	事業費(千円)
H29		高校生のための演劇技術講習会	公会堂	5月6日	74	0
		演劇公演「世襲戦隊カゾクマンII」	公会堂	8月7日	156	394
		万作の会狂言公演	大ホール	8月31日	1,231	4,165
		公開避難訓練コンサート	大ホール	11月10日	784	0
		写真ワークショップ	展示室	12月16日 17日	13	0
		冬休みバックステージツアーVol.5	大ホール	12月26日	32	0
		ACAG-ART17	展示室	12月20日 ~24日	511	0
		カラーフィルターde作ろう! ステンドグラス風カラフルかげ絵Vol.4	小ホール	1月6日	15	0
		公会堂公開リハーサル	公会堂	1月12日 ~14日	10団体	0
		こども芸術劇場	小ホールほか	年間2回	547	1,596
H30		高校生のための演劇技術講習会	公会堂	5月3日	79	0
		バックステージツアー Vol.6	大ホール	8月9日	32	0
		バレエ公演「キエフクラシックバレエ」	大ホール	8月17日	1,021	4,653
		宝くじおしゃべり音楽館公演	大ホール	10月24日	815	452
		公開避難訓練コンサート	大ホール	11月10日	890	0
		演劇ワークショップ	公会堂	12月1日	30	0
		ACAG-ART18	展示室	12月20日 ~24日	287	0
		ランス室内楽団 ファミリーコンサート	公会堂	2月24日	206	27
		こども芸術劇場	展示室ほか	年間2回	480	1,347

年度	区分	事業名	会場	実施日	入場者数(人)	事業費(千円)
R元		高校生のための演劇技術講習会	公会堂	5月6日	67	0
		バックステージツアー Vol.7	大ホール	8月8日	15	0
		歌舞伎公演&ワークショップ	公会堂	8月23日	172	2,052
		悪魔の森の音楽会	大ホール	9月12日	906	6,553
		札幌交響楽団 旭川公演	大ホール	11月4日	838	5,964
		公開避難訓練コンサート	大ホール	11月17日	809	0
		ACAG-ART19	展示室	12月20日 ~25日	323	0
		演劇ワークショップ	公会堂	1月6日 ~11日	40	0
		こども芸術劇場 (だるま森のおもしろ楽器教室会)	大会議室	8月10日	45	299

## 【令和2年度事業計画】 予算額 16,467千円

事業名	会場	実施予定日
高校生のための演劇技術講習会	公会堂	未定
恐竜どうぶつ園	大ホール	未定
バックステージツアー	大ホール	未定
バレエ公演 白鳥の湖	大ホール	10月4日
演劇公演	公会堂	未定
避難訓練コンサート	大ホール	11月7日
ACAG	展示室	12月
こども芸術劇場	展示室ほか	年2回

(文化振興課市民文化会館)

## イ 大雪クリスタルホール音楽堂

【内 容】 音楽堂(597席)の優れた響きを生かし、質の高い音楽の鑑賞機会を安価で市民に提供するとともに、音楽文化振興に励む市民活動を支援することにより、文化の香り高いまちづくりに寄与する。事業立案に当たっては、市民アンケート、音楽団体の意見、専門家の助言等を参考にしている。ホールメイト会員へのチケット発売前予約サービスを行うほか、市民ボランティア参画による演奏会時の会場案内等を行っている。

## 【令和元年度事業実績】 実績額 7,057千円

開催日	事業名	入場者数(人)
6月16日~ 8月11日	子ども音楽プロジェクト~赤ちゃん和妈妈に贈るコンサート	プロジェクト 42 コンサート 213
7月16日	錦織健テノールリサイタル	377
8月25日ほか4回	DVDサロンコンサート	265
9月29日	絵本deクラシック ピノキオの冒険	258
11月27日	ヴァイオリンリサイタル~石田泰尚の世界	373
12月9日~ 2月2日	制作型委託公演「金山聡 フルートの贈りもの」	アウトリーチ 375 ワークショップ 28 コンサート 252
2月24日	市民発表コンサート「ウインターコンサート」(中止)	—
3月8日	公募型市民企画公演「川島成道と五感で感じる音楽会」(中止)	—

【令和2年度事業計画】 6,013千円

開催日	事業名
8月ほか4回	DVDサロンコンサート
10月22日	フォー・タイムズ・バロックコンサート
12月13日	スギテツ〜クラシックで遊ぶ音楽実験室〜
1月21日	仲道郁代ピアノ・リサイタル
1月頃	子ども音楽プロジェクトコンサート
2月頃	制作型委託公演
3月頃	市民発表コンサート「ウインターコンサート」

(文化振興課大雪クリスタルホール)

## 10 彫刻のまちづくりの推進

### (1) 中原悌二郎賞

【始 期】 昭和45年度創設

【内 容】 日本の近代彫刻史に不滅の足跡を残した旭川市ゆかりの彫刻家中原悌二郎の偉業を顕彰し、あわせて現代の日本彫刻界の振興に寄与することを目的として、昭和45年に創設した。

令和元年度までに41回開催し、中原悌二郎賞及び同優秀賞は延べ88人が受賞している。なお、平成15年度の第33回からビエンナーレ方式（隔年開催）で実施し、平成21年度の第36回からは本賞のみを贈呈している。

受賞作品は旭川市で購入し、中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館をはじめ、市内の公共施設や野外に設置し、“芸術・文化の香り高いまちづくり”に貢献している。

【受賞者及び作品】

年度	中原悌二郎賞	
	受賞者	作品
H27 (第39回)	戸谷成雄	漢詩的
H29 (第40回)	青木野枝	原形質/2015
R元 (第41回)	三沢厚彦	Animal 2018-01

【令和2年度事業計画】 予算額 505千円

・第42回中原悌二郎賞選考実施に向けた整備（選考資料収集等）

(文化振興課彫刻美術館)

### (2) 彫刻美術館事業活動事業

【始 期】 平成6年度

【内 容】 彫刻美術館及び彫刻美術館ステーションギャラリーにおける各種展示活動や教育普及活動を通して、広く生涯学習の場を提供する。

【令和元年度事業実績】 実績額 2,853千円

## ①企画展の開催

## ・彫刻美術館

開催日	展覧会名	観覧者数(人)
4月1日～6月16日	平面コレクション展～ <sup>シリーズ</sup> 連作とイメージの魅力	978
6月22日～9月1日	彫刻美術館のANIMALZoo～身近な動物集合！	1,507
9月7日～12月1日	中原悌二郎賞展 —1945年以降に生まれた作家たち	1,207
12月7日～3月15日	平面コレクション展 モノクローム：モノローグ・ダイアローグ	392
3月20日～3月31日	彫刻巡回展リターンズ	27

## ・彫刻美術館ステーションギャラリー

開催日	展覧会名	観覧者数(人)
4月1日～6月2日	思索するアカデミズム～加藤頤清展	1,209
6月4日～6月23日	バウハウスと旭川	1,475
6月27日～7月30日	旭川ゆかりの彫刻家	917
8月3日～9月29日	次世代につなぐデザインー織田コレクションと旭川家具から	2,453
10月3日～11月24日	大学生作品展2019	999
11月30日～3月8日	家具のメダリスト	1,658
3月14日～3月31日	収蔵品展 彫刻いろいろ・素材イロイロ	114

## ②その他の事業

- ・教育普及活動 旭川彫刻散歩(参加者16人), こども彫刻教室(参加者43人)
- ・彫刻巡回展示事業 20校(小学校12校, 中学校6校, 小・中学校2校), 市有施設4施設
- ・彫刻巡回展示出前授業 実施校17校(授業回数31回, 参加児童生徒数804人)

【予算額】 2,885千円

(文化振興課彫刻美術館)

## (3) 野外彫刻維持管理事業

【始 期】 平成14年度

【内 容】 野外彫刻を良好な状態に維持管理するため, 市民ボランティアによる清掃活動を行うとともに, 亀裂や脱色などの傷みの著しい作品を修復する。

## 【事業実績】

年度	区分	内 容	実績額(千円)
H29		・彫刻清掃ボランティア「旭川彫刻サポート隊」(会員153人)の活動 ・清掃対象作品 74点 清掃活動 7回 研修会 1回 ・作品の修復 1点	756
H30		・彫刻清掃ボランティア「旭川彫刻サポート隊」(会員166人)の活動 ・清掃対象作品 75点 清掃活動 7回 研修会 1回 ・作品の修復 2点	721
R元		・彫刻清掃ボランティア「旭川彫刻サポート隊」(会員140人)の活動 ・清掃対象作品 76点 清掃活動 7回 ・作品の修復 1点 ・新庁舎建設工事に伴う野外彫刻作品の移設 2点	9,787

【令和2年度事業計画】 予算額 16,284千円

- ・旭川彫刻サポート隊の清掃活動 7回, 研修会 1回
- ・新庁舎建設工事に伴う野外彫刻の移設

(文化振興課彫刻美術館)

(4) 中原悌二郎賞創設50周年記念事業

【始 期】 令和2年度

【内 容】 中原悌二郎賞創設50年を記念し、企画特別展や記念講演会の開催、記念図録の刊行を行い、中原悌二郎賞の認知度向上や彫刻のまち旭川の魅力発信の機会とする。

【令和2年度事業計画】 予算額 2,935千円

(文化振興課彫刻美術館)